

都 道 府 県 別 林 業 概 況

ア)「1980年世界農林業センサス」の結果である。林家とは保有山林が10a以上ある世帯のことで、林家以外の林業事業体を含んでいない。

都 道 府 県	ア)林家数(昭55.2.1)			林野面積 (昭55.8.1)	森林面積 (昭55.8.1)	保安林面積 (昭59.3.31)	造林面積 (昭和58年中)	森林伐採 (皆伐)面積 (昭和58年中)	素材生産高 (昭和58年中)
	総 数	農 家 林 家	非農家林家						
全 国	2 531 261	1 981 352	549 909	25 197 653	24 702 100	7 882 720	214 841	151 648	31 990
北海道	78 369	49 958	28 411	5 671 790	5 390 905	1 772 835	78 387	22 494	8 058
青森県	47 676	40 041	7 635	660 006	638 032	230 927	6 985	4 048	1 044
岩手県	76 304	66 128	10 176	1 174 579	1 168 364	317 801	10 812	9 307	1 639
宮城県	46 188	38 923	7 265	424 671	420 354	140 799	3 564	3 740	537
秋田県	60 377	52 201	8 176	853 030	824 414	205 637	8 073	7 843	1 269
山形県	49 889	42 349	7 540	648 465	644 166	218 668	3 304	2 926	471
福島県	90 346	81 319	9 027	960 346	948 116	268 491	8 020	6 848	1 271
茨城県	58 534	52 437	6 097	210 622	209 567	29 185	1 570	1 699	504
栃木県	40 599	34 894	5 705	357 564	356 279	161 090	2 504	2 194	588
群馬県	33 724	26 987	6 737	413 036	410 430	200 557	3 030	3 499	502
埼玉県	32 515	22 272	10 243	128 613	126 306	44 228	552	594	137
千葉県	66 285	53 532	12 753	170 231	166 620	16 158	799	866	171
東京都	60 714	7 854	52 860	79 974	76 111	17 758	112	120	69
神奈川県	35 794	14 810	20 984	94 109	89 554	47 022	379	541	41
新潟県	95 329	79 859	15 470	800 813	784 381	372 549	3 247	3 122	381
富山県	23 246	19 224	4 022	241 385	241 433	187 799	702	683	83
石川県	36 392	29 502	6 890	282 024	281 622	71 505	1 838	1 784	172
福井県	33 244	27 253	5 991	310 946	310 160	127 499	3 395	3 263	256
山梨県	25 521	22 815	2 706	351 225	347 229	195 236	1 593	1 773	196
長野県	92 644	82 695	9 949	1 031 357	1 019 648	486 651	4 410	4 133	891
岐阜県	64 162	50 405	13 757	857 272	853 853	348 200	6 063	6 057	1 028
静岡県	55 734	46 224	9 510	501 747	491 306	152 121	2 053	2 133	642
愛知県	59 771	30 456	29 315	228 291	226 074	43 281	1 008	1 304	315
三重県	52 023	41 913	10 110	382 398	380 336	85 735	1 609	1 379	574
滋賀県	26 106	21 946	4 160	207 461	207 108	65 097	1 418	1 640	181
京都府	45 231	34 305	10 926	346 233	344 056	79 138	1 754	1 804	245
大阪府	34 256	7 400	26 856	58 202	57 522	12 096	368	361	29
兵庫県	85 197	64 325	20 872	576 135	576 562	165 438	3 286	3 459	449
奈良県	22 260	17 008	5 252	288 995	284 745	52 202	1 551	1 503	545
和歌山県	28 550	22 042	6 508	362 968	362 991	93 586	1 784	1 638	382
鳥取県	31 941	28 402	3 539	259 576	259 368	130 418	1 820	1 847	336
島根県	65 068	54 729	10 339	522 848	521 559	164 204	4 767	4 814	644
岡山県	86 396	74 754	11 642	494 335	488 696	150 069	3 708	3 014	581
広島県	105 843	85 925	19 918	627 520	625 713	228 489	3 627	4 188	660
山口県	72 579	58 259	14 320	438 145	431 283	82 766	3 118	3 141	433
徳島県	34 945	29 781	5 164	312 503	311 994	91 130	1 825	2 053	463
香川県	23 863	19 853	4 010	89 841	89 581	21 353	717	964	117
愛媛県	56 112	47 838	8 274	399 902	399 934	106 372	3 070	2 869	669
高知県	48 314	34 749	13 565	589 156	588 482	99 622	4 010	4 360	793
福岡県	51 644	36 001	15 643	222 470	224 330	79 633	1 107	1 074	302
佐賀県	28 480	24 638	3 842	105 418	105 107	32 177	733	582	146
長崎県	53 653	43 198	10 455	241 035	237 230	29 461	2 042	1 891	198
熊本県	67 634	56 008	11 626	464 116	455 549	115 925	2 679	2 061	844
大分県	63 436	54 381	9 055	455 343	447 461	111 338	6 899	6 000	749
宮崎県	57 295	46 015	11 280	586 618	582 986	132 430	5 233	5 174	1 263
鹿児島県	118 107	100 765	17 342	589 845	584 176	85 244	5 161	4 609	1 107
沖縄県	8 971	4 979	3 992	124 494	110 407	12 800	155	252	15

第 7 章  
水 産 業

### 第7章 水産業

#### 概況

本府の漁業は、瀬戸内海に属する大阪湾の東半分を主要漁場とし、主として内湾性の魚介類を漁獲対象として営まれている。

大阪湾は流入河川が多く、餌料生物が豊富で漁業資源に恵まれ、単位面積当たりの漁獲量は瀬戸内海でも上位にランクされている。

南北に連なる屈曲の少ない単調な海岸線は府下8市4町にまたがり、漁港は昭和59年3月末現在で12港、そのうち第1種は8港、第2種又は第3種が4港となっている。

外洋からの回遊魚は少なく、内湾性、内海性の魚介類が大部分を占め、主な漁獲物は、魚類では「いわし類」、「かれい類」、「あなご」、水産動物類では「よしえび」、「がさみ」、「しゃこ」、「こういか」、「まだこ」、貝類では「あかがい」、海藻類では「わかめ」などである。

昭和59年の漁獲量は、前年の6万3343tに比べ6787t増の7万130tとなっている。

#### 漁業経営体数と漁船数

昭和58年11月1日現在で実施された第7次漁業センサスの結果、本府の漁業経営体数は、第6次漁業センサス（昭和53年11月1日実施）の791経営体から49経営体（6.2%）増加して840経営体となった。このうち、個人経営体は796経営体で、総数の94.8%を占めている。

登録漁船数は、昭和59年12月末現在では1673隻で、前年の1635隻より38隻（2.3%）増加している。このうち、動力船は1627隻で前年の1592隻より35隻（2.2%）増加し、無動力船は前年の43隻より3隻（7.0%）増加して、46隻となっている。

#### 漁獲量

昭和59年中の総漁獲量は7万130tで、前年の6万3343tより6787t（10.7%）増加した。

漁獲量を市町別にみると、岸和田市が4万2664t（構成比60.8%）で最も多く、次いで泉佐野市が7962t（同11.4%）、大阪市が6470t（同9.2%）と続き、この3市で全体の81.4%を占めている。

漁業種類別にみると、まき網が5万9786t（構成比85.3%）で大部分を占めており、次いでバッチ網が5558t（同7.9%）、底びき網が2705t（同3.9%）と続き、この3漁業で全体の97.0%を占めている。

また、魚種別にみると、魚類が6万8472t（構成比97.6%）でそのほとんどを占めており、次いで水産動物類が1490t（同2.1%）、海藻類が118t（同0.2%）、貝類が48t（同0.1%）となっている。魚類のうちでは、「いわし類」が4万9179tで最も多く、70.1%を占めている。

#### 内水面漁業漁獲量

昭和59年中の内水面漁業漁獲量は24tで前年と同量であった。

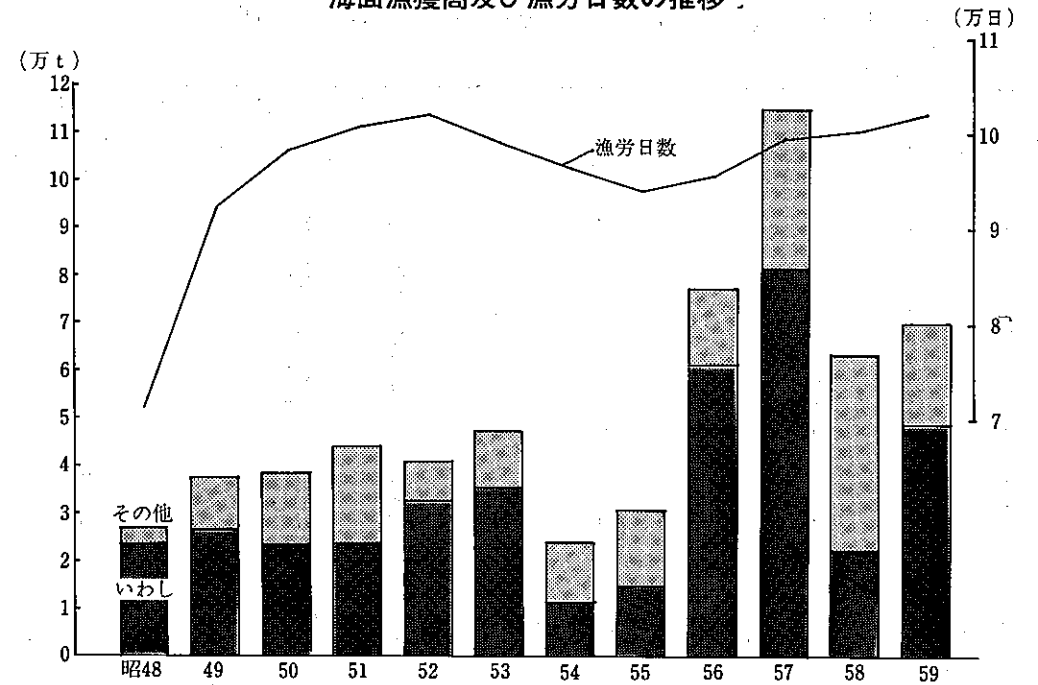
主な魚種別にみると、「あゆ」が11t（構成比45.8%）で最も多く、次いで「ふな」と「うなぎ」が各々3t（構成比各12.5%）となっている。

#### 内水面養殖業取獲量

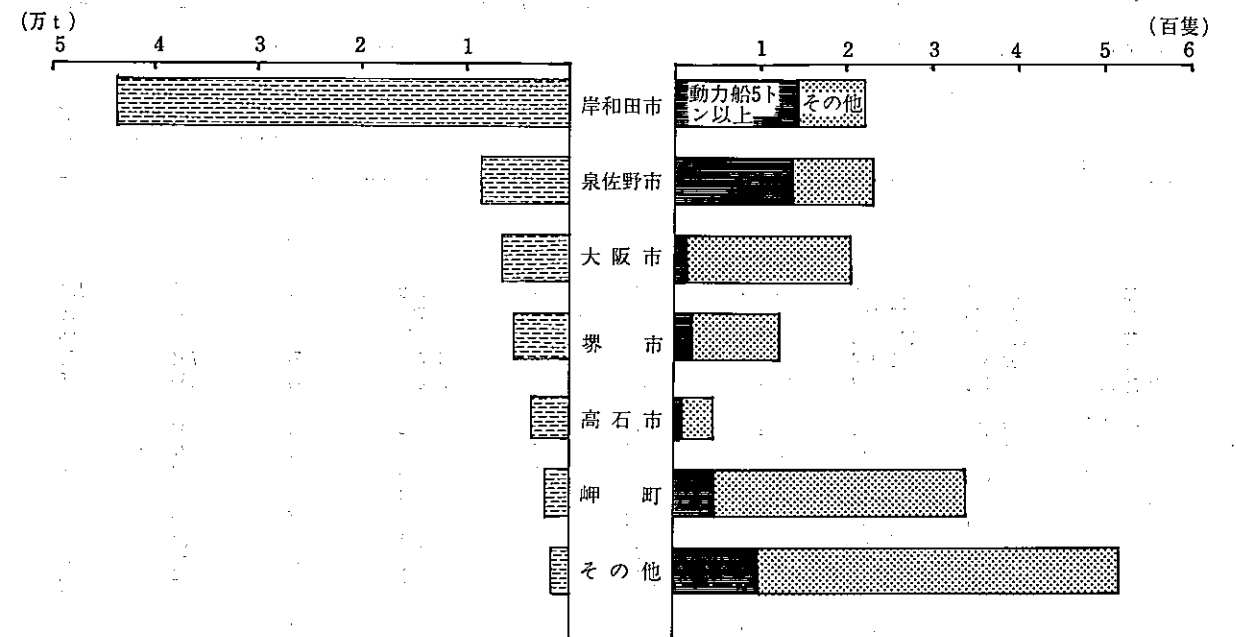
昭和59年中の内水面養殖業取獲量は698tで、前年の738tから40t（5.4%）減少している。

養殖魚種別に主なものをみると、「ふな」が511t（構成比73.2%）で最も多く、次いで「こい」が86t（同12.3%）、「うなぎ」が33t（同4.7%）となっている。

### 海面漁獲高及び漁労日数の推移



### 市町別漁船数及び漁獲高



第1表 市町別、経営組織別漁業経営体数(海面)

ア) 11月1日現在の「第6次漁業センサス」による。  
イ) 11月1日現在の「第7次漁業センサス」による。

Table with columns for City/Town, Total Number, and various organizational types (Individual, Company, etc.) for the years 1953 and 1958.

資料 大阪府企画部統計課

第2表 漁港及び製氷・冷凍工場数

ア) 各年3月末現在。 イ) 利用範囲が地元漁業を主とするもの。 ウ) 利用範囲が広いもの。  
エ) 各年12月末現在。 オ) 製氷・冷蔵などを併設しているものを1として計上しており、各設備ごとの工場数の延工場数ではない。 カ) t/Dは日産能力。

Table showing the number of fishing ports and ice-making/freezing plants, categorized by year and type of facility.

資料 農林水産省統計情報部「第60次農林水産省統計表」

第3表

1) 「海面漁業漁獲統計調査」によるものである。

市町別、魚種

Table showing fish catch statistics by city/town and species, including total catch and specific species counts.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第4表 市町別漁船数

1) 各年12月末現在の登録数であり、監視船、試験船を除く。

Table showing the number of fishing boats by city/town, categorized by engine type (Total, Non-motor, Motor) and tonnage.

資料 大阪府農林部水産課

別漁獲量(海面)

Table showing fish catch volume by species, categorized by month and specific fish types.

市町別、漁業種別漁獲量(海面)

1)「海面漁業漁獲統計調査」によるものである。

Table with columns: 市町, 総数, 底びき網, まき網, さし網, 小型定置網, パッチ網, 釣漁業, はえなわ漁, 採貝, 採藻, その他. Rows include years 1955-1959 and various cities like Osaka, Sakai, etc.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第6表 漁業種別漁労日数(海面)

1)「海面漁業漁獲統計調査」による。
2)漁船非使用分の出漁日数は調査していない。
ア)、イ)、ウ)出漁日数を調査していない。

Table with columns: 年次, 総数, 底びき網, まき網, さし網, ア)小型定置網, パッチ網, 釣漁業, はえなわ漁, イ)採貝, ウ)採藻, その他. Rows include years 1955-1959.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第7表 内水面漁業漁獲量

1)「内水面漁業漁獲統計調査」によるものである。

Table with columns: 年次, 総数, ます類, あゆ, こい, ふな, うなぎ, えび類, その他. Rows include years 1955-1959.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第8表 内水面養殖食用魚収獲量

1)「内水面漁業養殖業調査」によるものである。

Table with columns: 年次, 総数, こい, うなぎ, にじます, あゆ, ふな, その他. Rows include years 1955-1959.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第9表 主要水産加工物種別生産量

1)「水産加工統計調査」によるものである。

Table with columns: 年次, 煮干, くん製, ねり製品 (総数, やきちくわ, かまぼこ, あげかまぼこ, ハムソーセージ類, その他), 冷凍魚, けずり類, 水産物つくだに, 寒天. Rows include years 1955-1959.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第10表 漁家経済の概況(58年瀬戸内海区)

1)「漁業経済調査」による。
ア)漁家所得=漁業所得+漁業外事業所得+事業外所得。
イ)経済余剰=漁家所得-(租税公課諸負担+家計費)。

Table with columns: 階層, 総額, 事業所得 (総額, 漁業, 水産加工業, 農業, その他), 事業外所得, 租税公課諸負担, 家計費, イ)経済余剰. Rows include categories like 漁船漁家平均, 動力, 小型定置網.

資料 農林水産省統計情報部「第60次農林水産省統計表」

第 11 表

都道府県別水産概況(海面)

ア) 各現年1月1日現在。  
 イ) 「漁船法」による水産庁調査による。各年12月末現在の海水動力船。  
 ウ) ア) が使用した動力船。各現年1月1日現在。  
 エ) 各年3月末現在。なお、総数には滋賀県の第1種漁港20を含む。  
 オ) 遠洋漁業と沿岸、沖合漁業の合計であり、捕鯨業、海面養殖業は含まない。

都道府県	ア) 漁業経営体数		漁 船 数		エ) 漁 港 数		オ) 漁 獲 量	養 殖 業 取 獲 量
	総 数	うち 個人経営体	イ) 総 隻 数	ウ) 総 ト ン 数	総 数	うち 第1 種地元漁業を 主とするもの		
昭和54年	219 112	210 241	423 820	2 010 746	2 860	2 162	9 476 793	879 187
55	216 433	207 378	401 350	2 034 364	2 872	2 174	9 908 554	991 843
56	214 056	204 976	398 440	2 008 812	2 872	2 174	10 142 997	959 680
57	212 137	203 170	400 439	1 926 004	2 883	2 162	10 231 114	938 403
昭和58年	207 439	199 162	401 120	1 836 700	2 901	2 180	10 696 562	1 057 782
北海道	24 722	22 995	49 848	193 901	273	205	1 803 272	79 224
青森県	7 683	7 389	13 238	92 689	84	68	596 385	32 078
岩手県	8 604	8 461	19 356	34 618	113	86	257 240	80 101
宮城県	6 969	6 772	13 798	123 732	144	122	624 814	89 464
秋田県	1 615	1 494	3 347	7 948	21	13	16 148	369
山形県	730	705	1 415	4 705	15	12	11 473	10
福島県	1 477	1 409	2 248	33 408	14	8	537 808	455
茨城県	902	870	1 769	22 884	25	17	872 241	27
栃木県	—	—	—	—	—	—	—	—
群馬県	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉県	6 258	6 064	11 499	26 827	69	45	570 480	15 214
千葉県	1 409	1 355	2 041	250 985	25	19	964 651	—
東京都	2 071	1 897	4 366	38 635	24	17	87 498	3 531
神奈川県	3 947	3 811	7 727	17 353	64	47	144 785	2 595
富山県	953	819	1 660	14 250	15	9	50 978	56
石川県	3 614	3 432	7 816	29 013	69	50	158 927	4 905
福井県	2 253	2 161	4 084	13 297	45	32	36 561	550
山梨県	—	—	—	—	—	—	—	—
長野県	—	—	—	—	—	—	—	—
岐阜県	—	—	—	—	—	—	—	—
静岡県	4 457	4 151	7 341	83 364	49	33	294 780	5 700
愛知県	4 495	4 352	8 939	16 167	34	16	89 198	39 472
三重県	10 012	9 678	20 980	63 698	71	42	197 162	60 322
滋賀県	—	—	—	—	20	20	—	—
京都府	1 469	1 427	3 197	4 481	35	26	85 259	1 520
大阪府	840	796	1 592	5 610	12	8	63 343	1 425
兵庫県	5 582	4 866	10 495	34 693	60	43	106 104	59 261
奈良県	—	—	—	—	—	—	—	—
和歌山県	4 368	4 193	7 845	31 738	99	81	67 990	6 600
鳥取県	1 410	1 328	2 931	18 184	17	13	257 522	403
島根県	4 183	3 889	9 326	30 677	86	57	368 188	2 774
岡山県	2 633	2 565	5 367	8 647	27	18	11 305	32 981
広島県	5 830	5 788	10 213	25 507	46	25	30 417	172 919
山口県	9 278	9 068	17 191	63 410	96	53	260 771	17 830
徳島県	3 128	2 992	6 697	14 052	29	16	42 651	18 569
香川県	3 726	3 575	8 992	18 737	93	86	51 599	39 498
愛媛県	9 237	9 033	20 080	44 594	195	167	180 495	51 805
高知県	5 197	4 963	12 725	57 312	92	79	134 310	16 470
福岡県	6 232	6 009	9 304	93 429	65	39	322 064	36 627
佐賀県	4 507	4 440	7 486	22 527	52	38	47 354	62 847
長崎県	17 689	17 240	35 018	152 801	284	240	767 324	34 410
熊本県	10 072	9 923	14 997	24 930	105	78	93 265	36 354
大分県	5 693	5 595	11 144	26 201	110	91	122 445	17 895
宮崎県	2 237	2 109	4 466	23 683	23	11	165 251	6 396
鹿児島県	7 465	7 151	14 205	58 459	129	87	173 970	27 148
沖縄県	4 492	4 397	6 377	9 537	72	63	30 534	1 976

第 8 章  
製造業